

千代田図書館企画展示

# 「週刊読書人」の紙面でたどる 記憶に残る**本**と**時代**

会期 2013年11月25日(月)~2014年1月25日(土)

読書家に愛されてきた書評紙「週刊読書人」は、1958(昭和33)年に創刊され、2013(平成25)年に55周年を迎えました。

今回の展示では創刊から現在までの55年間に10年ごとの時代に区切り、人々の**記憶に残る本**とその本についての記事、時代背景をふり返ることで、**出版の歴史**をたどります。また、時代ごとに話題になった本を展示・貸出します。

あの頃どんな本が話題になったのか、あの頃世間ではどんな事件があったのか、みなさんの本の思い出とともにふり返ってお楽しみください。

千代田図書館には、**出版にまつわる本棚**という出版産業に関連する資料を集めたコーナーがあります。印刷・製本、流通、古書店なども含め、出版の歴史や流れをまとめて閲覧できるコーナーです。あわせてご活用ください。

会場 千代田図書館 9階 展示ウォール  
主催 千代田図書館／株式会社 読書人  
お問合せ 千代田図書館展示担当 03-5211-4289

## 関連講演会

### 「本でめぐる時代の旅 ~永江 朗さんに聞く、話題になった本の舞台裏~」

出版、書店、本の流通について詳しい永江朗さんに、戦後から現代までの話題になった本の時代背景や出版・流通の裏話をお話しいたします。

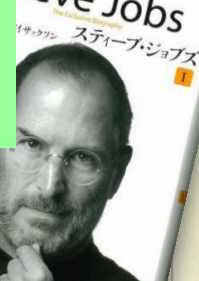
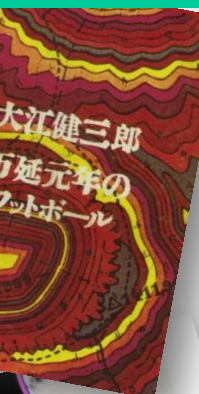
- ◆ 日時 ◆ 2014年1月16日(木) 19:00~20:30 (開場:18:30)
- ◆ 講師 ◆ 永江 朗さん (評論家・フリーライター)

※詳しくは裏面をごらんください。

CHİYODA PUBLIC LIBRARY

共に成長

が鮮やかに物語を彩る



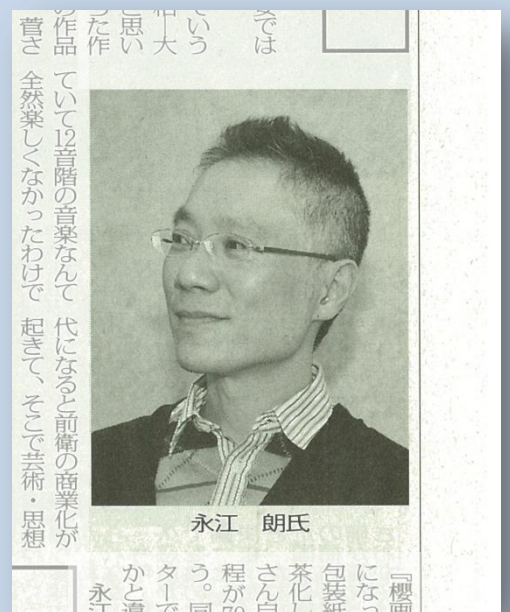
## 展示関連講演会

### 「本でめぐる時代の旅 ~永江 朗さんに聞く、話題になった本の舞台裏~」

- ◆ 日時 ◆ 2014年1月16日(木) 19:00~20:30 (開場:18:30)
- ◆ 講師 ◆ 永江 朗さん(評論家・フリーライター)
- ◆ 会場 ◆ 千代田図書館 9階特設イベントスペース
- ◆ 席数 ◆ 40席(申込み不要・立ち見可)
- ◆ お問い合わせ ◆ 千代田図書館 展示担当 03-5211-4289 (平日 10:00~18:00)

#### 永江 朗さん

- 「週刊読書人」と同じ、1958(昭和33)年5月生まれ。
- 北海道旭川市出身。元早稲田大学教授。
- 法政大学文学部哲学科卒業後、西武百貨店系洋書店であるアール・ヴィヴァンに約7年間勤務。
- 雑誌『宝島』や『別冊宝島』などの編集・ライターを経て、1993年頃よりライター業を本職とする。
- 『菊地君の本屋 ヴィレッジヴァンガード物語』(アルメディア 1994)、『不良のための読書術』(筑摩書房 1997)、『消える本、残る本』(編書房 2001)、『ベストセラーだけが本である』(筑摩書房 2003)、『恥ずかしい読書』(ポプラ社 2004)、『新・批評の事情 不良のための論壇案内』(原書房 2007)、『本の現場 本はどう生まれ、だれに読まれているか』(ポット出版 2009)、『本を味方につける本 自分が変わる読書術』(河出書房新社 2012)など読書や本に関する著作多数。



文学賞受賞作、売れっ子作家の出世作、ベストセラー……戦後から現在までの人々の記憶に残る本の舞台裏を、永江朗さんにお話しいただきます。

『どくとるマンボウ航海記』があれほど人気になったわけ、『窓ぎわのトットちゃん』を売るために書店がとった作戦とは？ など、本にまつわる話題でみなさんをタイムトリップにいざないます。本の思い出とともに「時代の旅」を楽しんでください。

#### 千代田図書館アクセス・開館時間



**開館時間** 月~金=10時~22時 / 土=10時~19時  
日・祝・12月29~31日=10時~17時

#### 展示期間中の休館日

12月22日(日)・1月1日(水・祝)~3日(金)